



上石小だより

～ やさしさ かしこさ たくましさ ～

第 5 号
平成 30 年 9 月 3 日
練馬区立上石神井小学校
校長 井口 洋

「最善の結果を目指して全力を尽くす」

校長 井口 洋

夏休みが終わり、元気な子供たちが学校に戻ってきました。この夏は猛暑日が続きプールといえども熱中症の心配があるため、水泳教室中の水分補給やシャワーを浴びて体温を下げる等の対応をしたため、予定した日すべて実施することが出来ました。また、学校行事の他に、夏休み中は学校生活を離れ保護者の皆様や地域の皆様に支えられて、様々な経験をして、大きく成長した姿を見てうれしく思います。

さて、世の中には「大切なものだけれど、目には見えないもの、見えないこと」があります。「目には見えないけれど大切なもの」は、私たちの心の中にあるのではないのでしょうか。

自分から頑張ろうとする気持ち、友達を励まそうとする気持ち、友達への優しさ、感謝する気持ち等、他にもたくさん「目には見えないけれど大切なもの」があります。態度や行動で気持ちが伝わる、気持ちを感じることはありますが、気持ちそのものは見えません。

自分が、頑張ったり努力したりした人は、友達の頑張りがや努力が分かります。友達に優しくできる人は、友達の優しさが分かります。

この夏、全国高等学校野球選手権大会（夏の甲子園）、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）、パンパシフィック水泳選手権大会、アジア大会が行われました。ここに挙げたのは、私がテレビで見たものですが、その他にも様々な大会が行われ、テレビや新聞等で目標に向かって努力する選手たちについて報道されていました。

すべての選手が、最善の結果（勝利）を目指し、全力を尽くしていましたが、その多くの選手たちが口にする言葉は、チームメイトやライバルの頑張っている姿を讃える言葉や、そしてその姿から自分も頑張ることができたという内容の言葉。また、自分を支えてくれた、家族やチーム関係者への感謝の言葉ではないのでしょうか。

夏休みが終わり、これからの日々の授業はもちろんのこと、6年生の連合水泳記録会や運動会といった学校行事や地域等の行事等がたくさんあります。子供たちには、自分の目標をしっかりと定めて、日頃の学習や練習を、友達と一緒にしっかりと行い、発表当日は、絶対に諦めず、自分の力、自分たちの力を、全力で発揮して行ってほしいと願っています。保護者の皆様、地域の皆様、これからも御理解、御協力のほど、よろしく願いいたします。

9月行事予定

- 3（月）始業式 給食始【1～4年 4時間授業】
委員会(5,6年 5校時) 登下校指導
- 4（火）発育測定(5,6年) 登下校指導
- 5（水）発育測定(3,4年) 登校指導
- 6（木）連合水泳記録会(6年 5,6校時)
発育測定(1,2年) 【4時間授業】
- 7（金）連合水泳記録会(予備日) 水泳指導終
- 8（土）学校公開【水曜時間割 4時間】
運動会特別時間割始 ヤゴ作業(3年)
区一斉防災訓練
(場所：校庭/雨天等の際は教室)
- 10（月）運動会係活動(5,6年 6校時)
【6時間授業(5,6年)】
- 11（火）保護者会(1,2年)
- 12（水）保護者会(5,6年)
- 13（木）保護者会(3,4年)

- 19（水）全体練習【4時間授業 1～4年生】
運動会係活動(5,6年 5校時)
- 20（木）給食費引き落とし
- 21（金）全体練習
- 25（火）委員会(5,6年 6校時) 10月分
月曜時間割(1～4年 5時間授業)
- 26（水）全体練習
- 28（金）運動会前日準備(1～5年 午前授業)
運動会係活動(6年のみ 5校時)
- 29（土）運動会(雨天時 授業なし 休み)

10月行事予定

- 2（火）振替休業日
- 4（木）たてわり給食・遊び

4年社会科見学 「中央防波堤・新江東清掃工場」

7月6日（金）、社会科見学に行ってきました。粗大**ごみ**を細かく砕く施設や、広大な**埋め立て**地を見学したり、**環境**についての学習をしたりして、たくさんの驚きや発見をしてきました。学んできて分かったことや考えたことを、一人一人が丁寧に新聞にまとめました。その中から、子供たちの感想を紹介します。

《子供たちの感想から》

- ごみのことは気にかけていなかったけれど、わたしたちが出すごみを一生懸命処理してくれていることが分かりました。3Rというごみを減らす運動もがんばりたいです。
- わたしは、埋め立て地がもう少ししか使えないことをはじめて知りました。これからは、ごみの出し方などを工夫したいと思います。
- わたしは、社会科見学に行く前は、ごみのことは考えていませんでした。ごみのことを社会科見学で学んだので、これからは3Rを守ろうと思いました。
- 一番すごいと思ったのが資源の工夫です。いろいろなものを再生品としていたので、すごいと思いました。
- 買い物のときにビニール袋を使っていたけど、工場に行っでごみの勉強をして、エコバッグを持参して買いたいと思いました。これからは自分で工夫してごみを減らそうと思います。
- ごみを分別することと、ごみを減らすことはとても大事だということを知れてよかったです。

3年生 ヤゴ救出大作戦～観察

5月31日に、「上石神井しぜん探検隊」の方々の御協力のもと、ヤゴ救出大作戦を行いました。

曇り空で少し肌寒い中でしたが、プラスチックのかごを使ってプールの底をさらい、見付けたヤゴを種類ごとに分類して大きな容器に移しました。初めはヤゴを触るのが怖いと感じたり、汚れたプールに入りたくないと感じたりした子供たちも、自分のかごの中にピチピチはねるヤゴを見付けると、嬉しそうな顔を見せてくれました。

しぜん探検隊の皆さんに事前に教わった「3000個のたまごのうち成虫になるのは1匹」という話も心に残り、自分たちがトンボの命を救わなければと、使命感に燃える子もおり、大変貴重な経験となりました。

救出したヤゴを各学級で6匹ずつ、教室で飼いました。毎日餌をあげて大切に育てたことで、無事に羽化をしてトンボとなり、教室から飛び立っていく姿をみんなで見送りました。そんな体験を終えての感想を紹介します。

《子供たちの感想から》

- はじめは水が汚れているプールに入るのがいやだと思ってたけど、ヤゴを救っていやな気持ちもなくなりました。
- 最初はぬるぬるしていて、いやだったけど、ヤゴがとれてうれしかったです。
- トンボになってとんでいってくれて、とてもうれしい気持ちになりました。お世話をしてよかったです。
- ヤゴをお世話して見ていると、かわいくなってきました。
- トンボになった時、「こんなにきれいなんだ。」と思いました。



今後はしぜん探検隊の方に協力していただき、ヤゴのすみかを作る活動を行います。7月14日には、たくさんのトンボが卵を産みに帰って来られるプールにするためには、何をすればよいかを考えるヒントをしぜん探検隊の方々に教えていただきました。9月8日には、子供たちが夏休み中に考えてきた「すみか」をプールに浮かばせる予定です。

9月の生活目標 たくましい体や心をつくろう

夏休みが終わりました。生活のリズムは取り戻せているでしょうか。まだまだ暑い日が続きますが、運動会に向けて練習が始まります。暑さに負けず、進んで運動に取り組もうとするたくましい体と心をつくっていきたいと思います。そのためにも次の点に気を付けましょう。

- ・規則正しい生活をする。
- ・栄養、休養をしっかりとる。
- ・水分補給、汗の始末をする。

こまめに水分をとり、汗の始末をするように引き続き呼びかけていきます。汗ふきタオルをいつも身に付けていられるよう、お願いいたします。元気に過ごせるように、御家庭でも様子を見ていただけたらと思います。